



夢風 YUMEKAZE



あっという間に3年目の夏を迎えようとしています。3学年そろった総合学科の生徒たちは、各方面で大活躍をしています。そして飛躍の瞬間を迎えるべく、夏は各自が「夢の実現」に向けて、自らを鍛える時期です。校内のいたるところが活気にあふれる、そんな夏がすぐそこまできています。

* 夢風カラー版(PDFファイル)→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/>
ご意見・ご感想(電子メール)→ yumekaze@toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp



ニュース News

学校祭

6月16日から学校祭が行われました。文化的行事は体育館の舞台を使った箏曲部、演劇部、合唱部、吹奏楽部などの発表は東高の部活動のレベルの高さが見られる貴重な時間でした。クラス発表の舞台部門では、ストーリーや表現を工夫したり、体育館のスペースをうまく使ったりして大変楽しませてくれました。



立て看板

芸術鑑賞会では劇団「風」による「肝っ玉おっ母とその子供たち」が上演されました。生徒はこの劇の登場人物のようにどんな時にも力強く生きていこうとする強さを感じることができました。



芸術鑑賞会

3日目の体育的行事では、6つの団に分かれて競い合いました。参加したどの生徒も、高校生らしい元気と団結力を見せてくれました。中でも創意とエネルギーを見せてくれたのは応援アピールです。独自のアイデアと練習の成果があらわれ、見ごたえのあるものとなりました。

学校祭では総合学科としての個性とパワーが感じられ、東高生の底知れぬ可能性を感じる充実した時間でした。



舞台発表



JRC部の発表



応援アピール



体育的行事



授業の風景 Scenery of Classes

環境学(学校設定科目)

この科目は、サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)で連携している矢作川研究所の協力の基、授業を実施しています。研究所の業務の関係で、年5回程度しか来校していただけないが、身近な矢作川についての講演だけに、生徒の関心も非常に高いです。

中間考査のときには、ベテランの山本調査員に『上流と中流でのアユの釣れ具合の違い』という題の講演をして頂きました。実際のアユの標本を示しながら、プロジェクターを使って矢作川の環境とアユの釣れ具合の関係をわかりやすく説明して下さい、生徒もとても熱心に聞いていました。



普段の授業は、地球環境全般にわたって学習していますが、あまりに広範囲になりすぎてしまったので、車の排気ガス中の酸化チッソの量を調べたり、酸性雨のpHを測定したり、食品添加物について調べたり、身近な環境問題も取り上げています。1年生の生徒が授業参観に訪れた授業では、果物に含まれるビタミンCの定量分析を行い、まあまあの結果が得られました。これからは、地球環境についての考察をしながらも、矢作川の環境や樹木の葉の汚染等身近な環境についても取り上げていきたいと思っています。



部活動の風景 Scenery of Club Activities

水泳部

第63回愛知県高等学校総合体育大会結果

西三河予選	男子	100Mバタフライ	標準記録突破	県大会出場
	女子	50M自由形	標準記録突破	県大会出場
		50M自由形	3位	県大会出場
		400M自由形	1位	県大会出場
		200M背泳ぎ	1位	県大会出場
		200M個人メドレー	2位	県大会出場
		総合	2位	県大会出場
県大会	女子	400M自由形	7位	東海大会出場

